

# 避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？必ず取り組みましょう！

地図上で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

地図上で家がある場所に色が塗られていますか？

NO

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

YES

災害の危険があるので、原則として※、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、

- ①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
- ②浸水する深さよりも高いところにいる
- ③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンションなどの上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全を確保することも可能です。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

YES

NO

YES

NO

避難に時間がかかる人

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

避難に時間がかからない人

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

いずれの場合も、安全な避難経路を普段から確認しておきましょう！

避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう！

- ❗ 避難に時間がかかる方とその支援をする方は「警戒レベル3」  
その他の方は「警戒レベル4」で避難を開始してください。
- ❗ 警戒レベル4は避難指示に一本化されました。  
このタイミングで危険な場所から避難しましょう。
- ❗ 豪雨時の屋外避難は危険です。車での移動は控えましょう。

避難する際は、近所の方にも声を掛け、互いに助け合いましょう